

社会資本整備審議会 道路分科会
平成26年度 第1回 四国地方小委員会
議事概要

1. 日時：平成26年 6月 5日（木） 14：00～15：30

2. 場所：高松サンポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール

3. 出席者

[委員長]

近藤 光男 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授

[委員]

岡村 未対 愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻教授

隅田 深雪 ネスト・ウエストガーデン土佐 営業マネージャー

高塚 創 香川大学大学院地域マネジメント研究科教授

高橋 功 高知県赤十字血液センター 顧問

三木 義久 四国経済連合会 専務理事

4. 議事内容

(1) 四国地方小委員会及び計画段階評価について

(2) 計画段階評価

①四国横断自動車道 佐賀～四万十

②阿南安芸自動車道 牟岐～野根

③阿南安芸自動車道 野根～安倉

5. 審議結果

四国横断自動車道 佐賀～四万十、阿南安芸自動車道 牟岐～野根及び阿南安芸自動車道 野根～安倉の対応方針（案）（複数のルート帯案）や意見聴取方法（案）について、委員からの意見を事務局で検討のうえ、第2回意見聴取を進めることを了承する。

6. 主な意見

- ・現道改良案では、地域の課題を解決するための政策目標を達成することができないのではないかと。
- ・アンケートの結果により、他のルート帯とすることも考えてよいのではないかと。
- ・比較項目に対し率直に意見を頂くために、ルート帯を見せずに比較表のみで意見聴取する方法もあるのではないかと。
- ・意見聴取にあたり、ルート帯の考え方や内容について、地域住民の方へ丁寧で分かりやすい説明を行ってほしい。
- ・意見聴取の回収率が低い地区については、回収率が向上するような工夫を行ってほしい。